

## 第 8 回 JaF-DaF フォーラム開催のお知らせ

ドイツ語圏における日本語教育および日本におけるドイツ語教育の現状や問題点について情報交換を行なう本フォーラム（日本語・ドイツ語教育フォーラム）は、毎年ドイツ語圏大学日本語教育研究会（JaH）シンポジウム（今年度はポーフム大学主催）に合わせて開催しており、今回で8回目となりました。国際交流・研究協力等に関して、自由な意見交換やネットワーク作りの場をつくることを目的とし、日独の共同プロジェクトや実践報告の発表やディスカッションを行っています。

今回は JaH シンポジウムと同様オンラインで実施いたします。日本での複言語・多言語教育の推進に力を入れていらっしゃる慶應義塾大学の境一三先生に基調講演をお願いいたしました。ドイツ語教育、日本語教育等に関心のある方、日欧の共同研究・教育に興味をお持ちの教員、学生の方など、どなたでも参加いただけます。（参加無料）お申し込みをお待ちしております。

なお、3月5日および6日に開催される JaH への参加を希望される方は、HP（<https://www.japanisch-an-hochschulen.de/j-sympo-aktuell.php>）より直接お申し込みください。

---

## 第 8 回 JaF-DaF（ヤフダフ）フォーラム プログラム

日時：2021年3月7日（日）

ドイツ時間 9：00-12：00 / 日本時間 17：00-20：00

参加申し込み：以下の URL からお申し込みください。申し込まれた方へ開催数日前に ZOOM リンクをお送りします。 <https://forms.gle/kbQCnWYkzPhELMjs7>

主催：JaF-DaF Forum 実行委員会

共催：日本独文学会ドイツ語教育部会・神戸大学国際文化学研究推進センター

プログラム

9:00-9:05 趣旨説明

9:05-10:00 基調講演 「多言語・多文化化する日本社会と JACTFL の活動」  
境一三（慶應義塾大学）

\*基調講演概要はこちらからご覧になれます。

<https://drive.google.com/file/d/1ovEHfrff5-ld70FA9OYmfuqr66LjyK9G/view?usp=sharing>

発表・実践報告

10:00-10:20 : 「オンライン授業における「仲介」スキルと民主的市民性の促進」  
太田達也 (南山大学)

10:20-10:40 : 「実践報告：日本学修士課程向け「発表・議論」演習——中・上級  
日本語授業の課題」  
高橋淑郎 (ミュンヘン大学)

(休憩)

10:45-11:05 : “Random-partner Dialogs in the Plenary Followed by Q&A as a Form of  
German Speaking Practice and Test – How to Handle the Cognitive Load?”  
Markus Rude (筑波大学)

11:05-11:25 : 「タンデムの要素を用いたオンライン海外研修」  
ティツィアーナ・カルピ (ミラノ大学)・林良子 (神戸大学)

11:25-12:00 総合討論+各参加者による情報交換

司会 :

杉原早紀 (ハンブルク大学)・林良子 (神戸大学)